

地域経済が元気になる、「ふるさと表彰」はコレだ!!

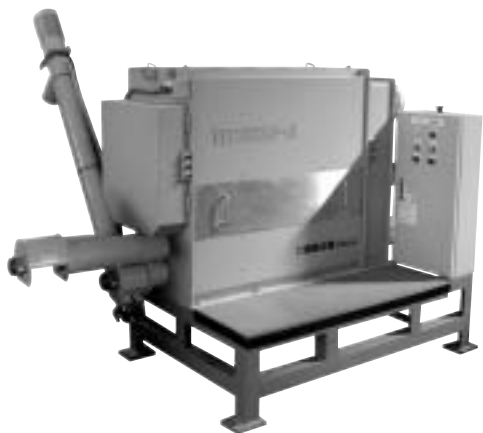
# 地域しごとをメイントをアツプさせる 「ふるさと表彰」が各地で増加中!

地域の企業や個人を称える「ふるさと表彰」が各地に相次いで登場している。主催者も自治体や公益団体、金融機関と多彩。隠れた実力企業がクローズアップされるなどその表彰効果が見直されている。さつそく、04年度の募集を始めたところも。地域経済を元気にする「ふるさと表彰」を紹介したい。

地域経済における  
「ふるさと表彰」の重要性

「石膏ボードと紙を分別して処理する『プラスチック』」で受賞しました。小型機なので性能が低く見られることがありましたが、受賞後は評価が高まり、受注が伸びました。最近では、原材料としてリサイクルできるオプシヨン機器への問い合わせも多くなっています」と話すのは、03年に日本産業機械工業会主催の「第29回優秀環境装置表彰」で、中小企業庁長官賞を受賞した「細田企画」(鳥取県会見町)の細田稔社長。同社は87年に創業した省力化機械設計メ

ーカー。従業員14人の企業だが、ユニークな企画力で高付加価値、高生産性の商品を開発している。同工業会の表彰は、75年に「優



石膏ボードと紙を分別して処理する細田企画の「プラスチック」。第29回優秀環境装置表彰」で、中小企業庁長官賞を受賞した

秀公害防止装置表彰事業」としてスタート。環境に配慮した装置の開発に取り組む企業を評価する「表彰の老舗」だ。

環境だけでなく優れたビジネスモデル全般を表彰するのは、「ユービビジネス大賞」(社団法人ユービビジネス協議会主催)。3月17日で14回を迎え、音声付きの動画を放映できる「E.T看板」を製造した「アビックス」(神奈川県横浜市)が大賞を受賞した。

こうした産業活性化を目的とした表彰は、自治体や外郭団体だけでなく、企業やマスコミなどでも実施している。業績を評価して賞状などを贈るが、賞金を出すとこ

ろはあまりない。なかには開始時の意義や精神が薄れ、形式化してしまっている表彰もある。

しかしここ最近、地域経済に貢献した企業や団体、個人やNPOなどを表彰する「ふるさと表彰」が続々と登場してきている。大企業の生産拠点の縮小や海外移転などで、地域経済は縮小しているだけに、地域で育った企業や地元へ貢献した人物たちにスポットライトを当て、地域経済に元気をもたらそうとしている。新しく創設されたものを含め、受賞者の声をもとに元気をもたらす「ふるさと表彰」を紹介したい。

## 新創設相次ぐ 「ふるさと表彰」

最近創設された「ふるさと表彰」に、(財)地域総合整備財団(ふるさと財団)が02年に開始した「ふるさと企業大賞」(総務大臣賞)がある。これは地域経済に貢献している企業を表彰するものだ。事務局長の山谷成夫氏は、「こうした表彰は、もはや時代錯誤だといわれましたが、やってみると、高い



「平成15年度ふるさと企業大賞(総務大臣賞)」の表彰式。麻生太郎総務大臣を中央に記念撮影

技術力を持っていてキラリと光る企業を発見できるのです。そうした企業の業績を表彰することは、地域経済に自信を与えることになると感じています」と話す。

大阪府でも01年から「賞b」を創設盛「大阪フロンティア賞」を創設府内の中小企業で、新商品の生産や順調に事業を拡大している企業を対象に、産業の活性化と地域社

会に貢献した企業を表彰。03年の創業奨励部門最優秀賞には、貨物運送で天然ガス自動車など低公害車を導入し、地球環境保全への取り組みが評価された運送会社「エコトラック」が選ばれた。

栃木県も03年から「エクセレント企業表彰」をスタート。県内産業への貢献や研究開発に対する取り組み、総合的な技術などを評価し、優れた企業を表彰する。

このほか、民間企業による表彰も充実してきた。日本経済新聞社は03年からITを利用して地域活性化に取組んでいる活動を表彰する「日経地域情報化大賞」を創設し、「NPOシニアSOHO普及サロン・三鷹」が大賞を受賞した。この他、多摩中央信用金庫が03年4月に「多摩ブルー・グリーン賞」を創設している。

### 受賞でイメージアップ 自信獲得にもつながる

こうした「ふるさと表彰」は、受賞者にさまざまな効果をもたらしている。業績や商品が表彰されることで評価は高まり、新聞などにも紹介されるため、宣伝効果も



「第14回ニュービジネス大賞」の表彰式。志太勤ニュービジネス協議会会長を囲んで記念撮影

ある。また、前出の細田企画のように受注が伸びた企業も。

74年から続く「神奈川県優良小売店舗表彰」は、県内の飲食店や小売業を表彰するため、客足がダイレクトに影響することもある。昨年、神奈川県知事(社)神奈川県商工会議所連合会会頭の連盟表彰を受けたオーターカーテンやブラインドを扱う「ミツワインテリア」(神奈川県大和市)の平多千春さんは「長年やってきたことが認められたことうれしい。いろいろなところで広報されているせいか、よく知られるようになりました。」

優良店ということでも、お客さまにも安心感を与えることができる」と話す。

イメージアップにつながったというのは、前出「ふるさと企業大賞（総務大臣賞）」を受賞した「青山ハープ」（福井県松岡町）の青山憲三社長。「受賞を意識することはありませんが、各方面から問い合わせが増えました。松岡町のイメージアップにもつながっているようです」と。同社は、ハープの生産で世界2位のシェアを誇るニッチトップ。無償で地元の小中学校にハープを提供したり、コンサートホールを建設したりし



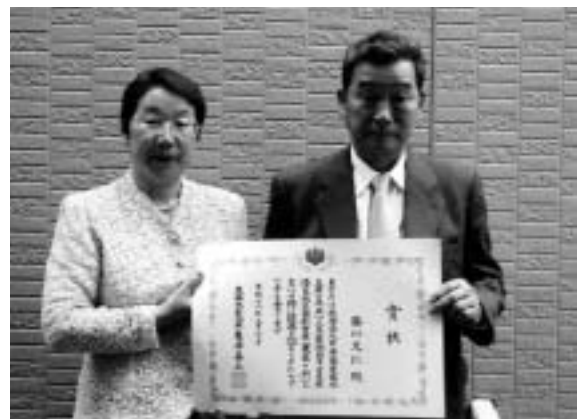
多摩中央信用金庫主催の「多摩ブルー・グリーン賞」の授賞式

て、地元への文化事業の取組みが評価された。

「前田金属工業」（東京都立川市）は、03年に多摩中央信用金庫が主催する「多摩グリーン賞（経営賞）」を受賞。住宅街にあるリサイクル工場に住民が困らないように、騒音や臭気を防ぐ14mの防音壁を設けた。また壁面に、星座を描き、夜間はライトアップで輝くように工夫も。都市部における住民との共生が評価されての結果だった。前田正明社長は「受賞が自信となりました。これをステップにISO14000の取得を目指していきたい」という。

### ふるさとづくりを称える表彰制度

ふるさとづくりに貢献した団体や個人を称える制度も多い。国土交通省と農林水産省、内閣府が共同で02年12月から始めた「観光力リスマ百選」では、ふるさとの観光振興に業績のあった個人を表彰。人口約1万人の町に年間120万人の観光客を集める長野県小布施町の唐沢彦三町長や、「九州ツーリズム大学」を発足させた熊



「平成15年全国そば生産優良地区表彰」を受賞した藤川文仁さん

本県小国町の宮崎暢俊町長を含む11名が選ばれている。

また、（社）日本蕎麦協会は、蕎麦生産の振興を目的とした「全国そば生産優良地区表彰」を実施。3月12日に行われた平成15年度表彰では、藤川文仁さん（福島県会津坂下町）が農林水産大臣賞を受賞。機械化の導入や排水対策への取り組み、また収穫した蕎麦を自家製粉・製麺して販売することで、付加価値を高めた功績が評価された。「何年も前からやってきたことが認められたのがうれしい。この受賞で会津坂下町が蕎麦の里であることをPRしたい」と藤川さ

んは話す。

この他、景観の美化を進めるため、電線を地下に埋め、共同浴場を改築するなどして、国土交通省の「手づくり郷土（ふるさと）賞」を受賞した温泉街、山形県尾花沢市は「受賞でまち全体が盛り上がり、受賞記念の碑も建てた」ほどだとか。

それまで地道に行ってきた活動が評価されることによって、自信や業績アップにつながるメリットは大きい。主催者側も、そうした効果を狙っており「同じ悩みを抱える地域にヒントを提供するきっかけとなる」（国土省観光部企画課）という。

お金をかけなくても、ふるさとのマインドをアップし、地域産業を活性化に結びつけるパワーが「ふるさと表彰」にはある。「ふるさと表彰」の受賞を目指す企業が続出すれば、自然と地域にも元気が出ることだろう。

04年度の受賞レースはこれから。紹介してきた企業を目標に業務に取組めば、自社の成長につながるだろう。エントリーしてみようか。

地域経済が元気になる!! 04年の主な"ふるさと表彰"ガイド

表彰名(開始年)	主催団体名	審査対象	2004年度応募要綱	主催者TEL
手づくり郷土(ふるさと)賞(1998年)	国土交通省	地域の個性を創出している社会活動。	自薦、他薦問わず。04年度は未定だが4月を予定。	03-5253-8271
観光カリスマ百選(2003年)	国土交通省、農水省、内閣府	日本各地で観光振興を成功させた人物。	推薦による。2~3ヶ月に1度実施。	03-5253-8111
卓越した技能者(1967年)	厚生労働省	職業部門において、卓越した技能を持つ技能者。	各都道府県、業種別団体からの推薦。その他詳細未定。	03-5253-1111
起業家及び起業支援家表彰(2001年)	創業・ベンチャー国民フォーラム	国民の創業意識を喚起することが目的。	全国の中小企業センターなどの約700機関から推薦を募る。	03-3501-1511
人と自然にやさしいまちづくり部門	総務省	地域づくりを積極的に推進している市区町村及び団体。	都道府県から推薦。詳細は未定。	03-5253-5523
バリアフリー化推進功労者表彰(2002年)	内閣府	ハード面、ソフト面を含めた社会全体のバリアフリー化を総合的に評価。	関係省庁、政令指定都市の推薦。夏頃に選考委員会を予定。	03-3581-1645
北海道新技術・新製品開発賞	北海道	道内企業が開発した優れた新技術などを表彰する。	自薦、他薦問わず。詳細は未定。	011-231-4111
みやぎものづくり大賞	宮城県	県内事業者が生産した加工食品、民芸品など。	詳細は未定。	022-211-2722
ゆとり都山形イノベーション大賞(1996年)	山形県	県産業の振興発展に貢献した中小企業。	自薦、他薦問わず。10月~11月に募集。1月頃に審査。2月中旬頃に発表を予定。	023-630-2354
活彩あおもりイメージアップ賞(1995年)	青森県	青森県のイメージアップに貢献した団体や個人。	自薦、他薦問わず。4月以降に詳細発表。	017-734-9209
秋田県農林水産大賞表彰	秋田県	農山漁村づくりなど優れた取組みを表彰。	県内各振興局、団体から推薦。その他詳細未定。	018-860-1725
いわておもしろ地産地消大賞	岩手県	大きな成果をあげている地産地消の取組みを表彰。	県内各市町村から各種団体、個人を推薦。その他、詳細は未定。	019-629-5732
神奈川県優良産業人表彰	神奈川県など	県内企業で勤務する従業員のうち、とくに優れた人。	詳細は未定。	044-211-4113
神奈川県優良小売店舗表彰(1974年)	神奈川県など	神奈川県内の優秀な飲食店や店舗を表彰。	詳細は未定。	045-210-5609
エクセレント企業表彰(2003年)	栃木県	産業振興、研究開発に熱心だった企業	自薦・他薦問わず。4月12日から募集。発表は7月に下旬に予定。	028-623-3249
彩の国産業技術大賞	埼玉県	新規性、創造性に富んだ完成度が高い技術・製品。	詳細は未定。	048-641-9995
産業振興知事褒章(2003年)	静岡県	経営革新計画などを完了した企業。	詳細は未定。	054-221-2518
静岡県ホームページグランプリ実行委員会	静岡県ホームページグランプリ実行委員会	県内企業の優良サイトを表彰。	詳細は未定。5月頃に詳細発表予定。	054-221-2082
福井県科学技術顕彰(1999年)	福井県	福井県経済の活性化に功績がある人や団体。大賞は50万円。	すべて未定	0776-20-0374
石川地域づくり表彰(1997年)	石川県	文化振興など地域づくり活動を行っている県内の団体など。大賞には20万円。	自薦、他薦問わず。地域づくりの活動内容がわかる資料を提出して応募。次回は05年度に実施、詳細は未定	076-225-1312
いしかわグリーン企業知事表彰(2001年度)	石川県	県内企業の環境保全活動への取り組みを表彰。	自薦・他薦は問わず。04年度は未定。	076-225-1462
新潟県経営品質賞	新潟県経営品質協議会	県内産業の振興を目的にすぐれた商品などを表彰。	詳細は未定。	025-267-0584
京都府伝統産業優秀技術者表彰(1961年)	京都府	府内で同一業種に30年以上従事している。功労金20万円。	詳細は未定。	075-414-4858
“賞by繁盛”大阪フロンティア賞(2001年)	大阪中小企業顕彰事業実行委員会	新商品の開発・生産や順調に業況を拡大している大阪府内の中小企業。	詳細は未定。	06-6944-6720
みえビジネスプランコンペ(2001年)	(財)三重県産業支援センター	三重県における新産業創出の促進を目的。大賞500万円。	10月頃募集、12月頃に1次評価、2005年2月下旬頃に2次評価	059-228-3585
産業功労者表彰(1985年)	三重県	県内の産業振興に顕著な功績のあった者を表彰。	農林、水産、商工団体、各市町村からの推薦。	059-224-2511
徳島ニュービジネス支援賞	(社)徳島ニュービジネス協議会	徳島企業で、新しいビジネスモデルを創造した企業。	自薦、他薦問わず。04年度は未定。	088-654-5411
高知県地場産業賞(1986)	(財)高知県産業振興センター	高知県内の地場産業振興に貢献のあった活動など。	8月頃から12月頃まで募集を予定。	088-845-6600
広島県ベンチャービジネスコンペティション	広島県	先端技術分野の有望なベンチャー企業を表彰。	10月頃に応募を予定。	03-5784-6410 (協起業創研)
佐賀県表彰規則(1949年)	佐賀県	地方自治の進展に貢献し、功績が顕著なもの。	2月6日~3月19日募集。5月28日開催、5月中旬に発表	0952-25-7007
大分県ビジネスプラングランプリ	大分県など	新規性、将来性、成長性等を審査。	詳細は未定。	097-536-1111
優秀環境装置表彰(1975年)	(社)日本産業機械工業会	環境保全技術や装置を表彰。	詳細は未定。	03-3434-6821
地方発明表彰(1921年)	(社)発明協会	地方における発明の奨励・育成を図る。	詳細は未定。	03-3502-5431
ニュービジネス大賞(1990年)	(社)ニュービジネス協議会	革新的な事業を展開した企業と経営者。	自薦、他薦問わず。04年度は未定だが、毎年夏頃から募集し、3月頃に発表する。	03-3584-6066
ふるさと企業大賞(総務大臣賞)(2002年)	地域総合整備財団(ふるさと財団)	地域経済のイメージアップなどに貢献している企業。	財団の「ふるさと融資」を得た企業の中で、自治体などが推薦。推薦募集は04年5月20日締切。10月下旬に表彰予定。	03-3263-5731
ふるさとイベント大賞(1997年)	(財)地域活性化センター	地域のユニークなイベントのうち、とくに優れたもの。	例年11月頃に都道府県より推薦を募る。	03-5202-6136
多摩ブルー・グリーン賞(2003年)	多摩中央信用金庫	地域経済の発展に貢献した多摩地域の中小企業。	4月1日~9月30日募集。1次選考は書類選考。11月12日に2次選考のプレゼンテーション。12月10日に審査発表。	042-526-7739
日経地域情報大賞(2003年)	日本経済新聞社	ITを利用して地域の活性化に自律的に取り組んでいる活動。	5月頃に募集を予定。発表は11月頃を予定。	03-5255-2849
日本農業賞	NHK、全国農業協同組合中央会、都道府県農業協同組合中央会	地域社会の発展に貢献している農業者と営農集団。	詳細は未定。	03-3245-7570